



新潟工科大学・産学交流会連携フェア 開催予告

本学地域産学交流センターは、新潟工科大学産学交流会の会員企業の皆様との連携をより一層促進させるため、「新潟工科大学・産学交流会連携フェア」を下記の要領で開催します。「新潟工科大学はどのような研究者がどのような研究を行っているのか」を知っていただくため、本学教員がポスターや展示物を用いて研究内容を分かり易くご説明いたします。この連携フェアが、会員企業の皆様から共同・受託研究の依頼や技術相談等を気軽に持ち掛けていただくきっかけになることを期待しています。

是非この機会にご参加いただき、本学教員との親睦、交流を深めていただきたいと思います。

記

- 開催日 平成18年2月1日（水）14:00～19:15
- 会場 ホテル日航新潟 4階「朱鷺」（懇談交流会会場 30階「鳳凰」）
〔新潟市万代島5番1号〕
- 主催 新潟工科大学地域産学交流センター、新潟工科大学産学交流会
- 内容
 - ・開会式 (14:00～14:15)
 - ・地域産学交流センターと学科の紹介 (14:20～15:50)
 - ・ポスターセッション (16:00～17:30)
 - ・懇談交流会 (17:45～19:15)
- 参加費 無料（懇談交流会は、一人5,000円を当日会場にて頂戴します。）
- 対象 新潟工科大学産学交流会の会員企業の方
- 申込方法 「新潟工科大学・産学交流会連携フェア開催のご案内」の参加申込書にご記入の上、平成18年1月27日（金）までにFAX等によりお申し込みください。
- お問い合わせ 新潟工科大学 総務課
(TEL:0257-22-8111 FAX:0257-22-8112 E-mail:soumu@adm.niit.ac.jp)

地域産学交流センタースタッフ紹介

事務局長 関野 誠

See NExTの創刊にあたり、当センターの事務局について紹介させていただきます。

当センターの事務局は大学の総務課が担当しており、産学官連携の窓口として、企業の方々に、本学教員が持つ「研究シーズをいかに活用いただくか」をモットーに業務を行っています。

研究シーズを活用いただくための「きっかけ作り」として、各種イベントや懇親会には積極的に参加しており、多くの方々に名刺交換をお願いするかとありますが、よろしくお願いします。

最後に当センター事務局は、エネルギーな若さとネットワークの良さを売りしておりますので、気軽にお声掛けいただきたく、よろしくお願いします。

【担当職員】

総務課長 佐藤 宗幸（さとう むねゆき）
：上越市（旧大潟町）出身です。

総務課主事 真貝 知（しんが い さとる）
：地元柏崎市出身です。

編集後記

応用可能な基礎研究、その成果はシーズと呼ばれる。一方、豊富な技術力のもとに新展開を図ろうとすると求められるもの、それはニーズと呼ばれる。ニーズとシーズが呼応したとき、次世代をになう新技術が産声をあげる。

本誌の誌名See NExTには、ニーズとシーズが呼応して次世代を見つめる、そんな願いがこめられている。本誌がその目的を達成し、文字通りSee NExTの一助となることを期待している。

地域産学交流センター連絡先

機械制御システム工学科	教 授	佐伯 暢人
情報電子工学科	助教授	伊藤 建一
物質生物システム工学科	助教授	竹園 恵
建築学科	教 授	穂積 秀雄

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719
新潟工科大学内
TEL:0257-22-8111（真貝 知）
FAX:0257-22-8112
E-mail:soumu@adm.niit.ac.jp